

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第117期第2四半期連結累計期間（平成27年12月1日～平成28年5月31日）につきましては、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善傾向が継続し、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。年明けからの為替変動等もあり、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営ビジョンとして掲げております「各事業において、コアとなる分野・製品でアジアのリーディングカンパニーになる」ことを目標に、国内およびアジア地域を中心とした拡販活動に注力いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は134億30百万円、営業利益8億95百万円、経常利益9億26百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益8億20百万円となりました。

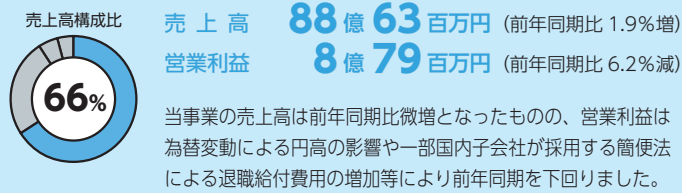
なお、創立100周年を迎えました当期の中間配当金につきましては、1株当たり7円（普通配当5円＋創立100周年記念配当2円）とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらず格別のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

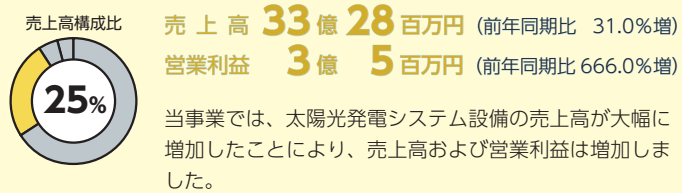
平成28年7月
代表取締役社長 名倉 宏之

セグメントの状況

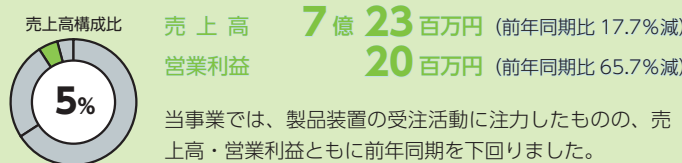
産業用機能フィルター・コンベア事業



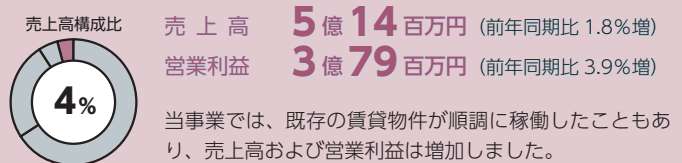
電子部材・フォトマスク事業



環境・水処理関連事業



不動産賃貸事業



社長インタビュー

「日本フィルコンの 人材戦略」

日本フィルコンは、平成28年（2016年）3月18日に創立100周年を迎えました。“アジアのリーディングカンパニー”を掲げるなか、次の100年の成長を担う人材を発掘・登用・育成する日本フィルコンの人材戦略について、名倉社長に語っていただきました。

Q 日本フィルコングループが次の100年を担う世代へと伝えるべき理念や価値観についてお聞かせください。

A 当社は、大正5年（1916年）に東京金網株式会社として創立し、「夢を持ち一生懸命を楽しもう」「総力で一歩先行くものづくり」「感謝と誠意をかたちで社会へ」を企業理念に掲げて、1世紀にわたり付加価値の高い産業用資材・部品を社会に提供してまいりました。



おかげさまで当社は創立100周年を迎えましたが、これからも産業用資材・部品に求められる「分離」と「搬送」という基本的な機能要求は変わらず、むしろITの進化や産業構造の再編成によ

り今後は一層、高品質・高機能な付加価値の創出が求められてくるものと考えます。

引き続き、「顧客満足度を追求」してこの使命を果たし、「事業の自立と発展を実現」するためには、平成26年2月に導入した社内カンパニー制を有効に機能させることと同時に、「グループシナジー効果の最大化を追求する」ことが重要なキーになります。そして、これらの課題の実現を推進する最大の資源は、“人”となります。当社グループでは、創立100周年にあたって「グループシナジー効果の最大化を追求する」ためにも「個人の自律意識を高め推進する」ことを強く組織内外に発信いたしました。

次の100年においても当社が社会への貢献を果たすためには、産業構造の変化という大きな括りの中で個々のお客様のニーズを捉え、当社グループが持つ知見を総動員して課題解決的視野から最適な技術やソリューションを提供する必要があります。これを実現するためには、1つの専門領域に特化せず幅広い視野から顧客課題に臨む人材が求められます。次の100年を担う世代には、自ら課題を見出し、積極的に行動する“自律した価値観”を養っていただきたいと思います。

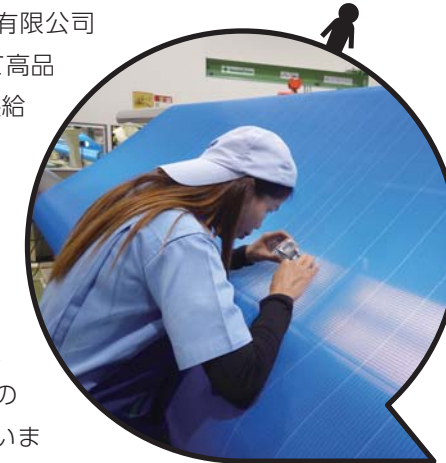
FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD. (タイ)

Q “アジアのリーディングカンパニー”を掲げるなか、アジアの拠点で活躍する多様な国籍の人材に社長が期待されている役割をお聞かせください。

A 当社グループは、「各事業において、コアとなる分野・製品でアジアのリーディングカンパニーになる」ことを中期経営ビジョンに掲げ、タイの販売・生産子会社 FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD. および Siam Wire Netting Co., Ltd.、中国の関西金属網科技（昆山）有限公司から世界の市場に向けて高品質な製品やサービスを供給しています。

各拠点では、日本から経営トップを派遣するなどし、現地で製造・経理・技術のマネージャーを採用して必要な研修を実施し、現地でのガバナンスを確立しています。文化や習慣は国や地域により多様です。現地の事情に最適な就業時間や評価体系を適用していますが、品質管理基準などの当社グループの価値を構成する経営課題に関しては共通の価値観を共有する必要があると考えます。

世界に向け産業用資材・部品を供給する当社グループは、世界のお客様から期待される基準をきちんと理解し、それぞれの国や地域の市場への最適化を図りつつもリーディングカンパニーに相応しい付加価値創出の努力を怠らない、グローバルな視野を持った社員の活躍に期待したいと考えます。



製品の品質をチェックする
タイ子会社スタッフ

Q 日本フィルコンの人材開発戦略を踏まえて次の100年の成長を担う人材に向けてのメッセージをお願いします。

A 「夢を持ち一生懸命を楽しもう」を理念に「グループシナジー効果の最大化を追求する」当社では、部署や国籍、性差を超えた多様なグループ経営を推進しています。

当社では、男女共同参画社会の一員として、女性社員は40%台の構成比率を確保し、平成31年度（2019年度）までに女性管理職比率を現在の1%台から3%へと高めることを目標としています。育児休業制度や短時間勤務制度も積極的に推進し、ワーク・ライフ・バランスの取れた働きやすい職場づくりを目指しています。

キャリア形成においては、採用時の配属部署だけではなく部署や社内カンパニーを横断したジョブローテーションを行い、グループで働く社員1人1人が広範な知見を確保できるように努めています。また、社内カンパニー間の交流活動も積極化し、お互いの工場の見学や勉強会、共同製品開発などの取り組みも活発に行っています。

当社グループには、世界一の技術水準を追求し、高品質かつ革新的な製品・サービスと最高の価値をお客様にお届けすることに高い誇りを感じるDNAが受け継がれています。

これからの100年に向けても「社会に認知される質の高い企業グループ」として新たな価値の創出に果敢に取り組むことを期待しています。



FILCON EUROPE SARL (フランス)

財務ハイライト

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末 平成28年5月31日現在	前期末 平成27年11月30日現在
流動資産	17,613	16,727
固定資産	17,855	18,471
流動負債・固定負債	18,053	18,219
純資産	17,415	16,979
総資産	35,468	35,198

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 (平成27年12月1日から 平成28年5月31日まで)	前第2四半期 (平成26年12月1日から 平成27年5月31日まで)
売上高	13,430	12,621
売上総利益	4,793	4,470
営業利益	895	766
経常利益	926	852
親会社株主に帰属する四半期純利益	820	678

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

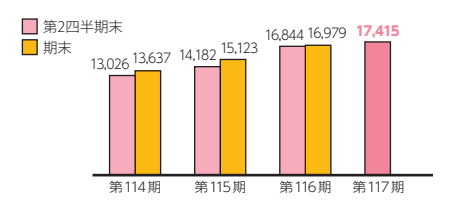
(単位：百万円)

	当第2四半期 (平成27年12月1日から 平成28年5月31日まで)	前第2四半期 (平成26年12月1日から 平成27年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,246	397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482	△959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214	937
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,386	2,705

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

純資産

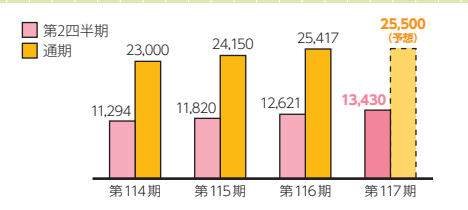
(単位：百万円)



POINT 純資産合計は、前期末に比べて4億36百万円増加し、174億15百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加であります。

売上高

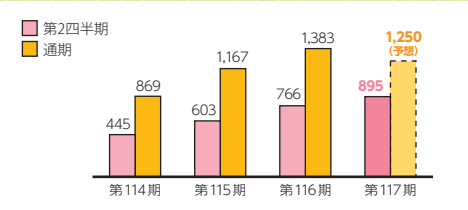
(単位：百万円)



POINT 太陽光発電システム設備の売上高が大幅に増加したこともあり、売上高は134億30百万円(前年同期比6.4%増)となりました。

営業利益

(単位：百万円)



POINT 営業利益は、売上高の増加と売上原価率の改善により、8億95百万円(前年同期比16.9%増)となりました。

会社概要

(平成28年5月31日現在)

商号 日本フィルコン株式会社
本店所在地 東京都稲城市大丸2220番地
設立年月日 昭和11年3月18日(創業大正5年)
資本金 26億85百万円
上場取引所 東京証券取引所(市場第一部)

主要な製造、販売品目

紙・パルプ抄造用網、各種工業用特殊網等
電子部材、フォトマスク製品、太陽光発電システム設備等
プール本体および水処理装置、その他環境関連製品等
店舗・駐車場の賃貸等

主要な事業所等

当社の主要な事業所

本社・東京事業所(東京都稲城市) 静岡事業所(静岡県富士市)
北海道営業所(北海道千歳市) 大阪営業所(大阪府吹田市)
上海事務所(中国 上海市)

子会社

Filcon America, Inc. (アメリカ オレゴン州)
FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD. (タイ プラチンブリ県)
FILCON EUROPE SARL (フランス バ・ラン県)
関西金網株式会社(本社：大阪府大阪市)
Kansai U.S.A. Corporation (アメリカ テキサス州)
Siam Wire Netting Co., Ltd. (タイ ランブーン県)
TMA CORPORATION PTY LTD (オーストラリア 西オーストラリア州)
株式会社アクアプロダクト(本社：東京都千代田区)
関西金属網科技(昆山)有限公司(中国 江蘇省)
エスデアイ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社(東京都稲城市)

当社従業員数473名 企業グループ従業員数1,193名

取締役・監査役(平成28年5月31日現在)

代表取締役社長	名 倉 宏 之
常務取締役	松 木 義 夫
常務取締役	齋 藤 芳 治
取締役	松 下 篤 史
社外取締役	片 山 洋 一
常勤監査役	内 田 勝
社外監査役	犬 塚 淳
社外監査役	村 山 周 平

株式の状況

(平成28年5月31日現在)

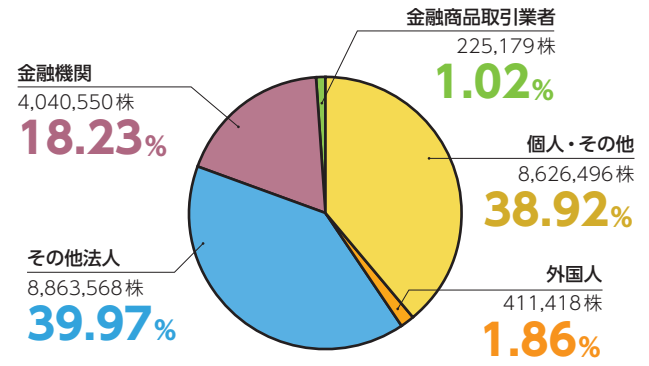
発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	22,167,211株
株主数	14,423名

大株主

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
王子ホールディングス株式会社	27,001	12.20
大王製紙株式会社	18,165	8.21
日本製紙株式会社	15,581	7.04
日本フィルコングループ従業員持株会	15,545	7.02
三菱UFJ信託銀行株式会社	10,230	4.62
いわき大王製紙株式会社	4,740	2.14
竹田昌弘	4,027	1.82
株式会社みずほ銀行	4,000	1.81
第一生命保険株式会社	3,950	1.78
大津板紙株式会社	3,820	1.73

(注) 1. 持株比率は自己株式(35,941株)を控除して計算しております。
2. 持株数は百株未満は切り捨て、持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別持株比率



株主メモ	
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
配当金の基準日	期末配当金：11月30日 中間配当金：5月31日
定時株主総会	毎年2月
議決権の基準日	定時株主総会：11月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により、当社のホームページ http://www.filcon.co.jp/ に掲載いたします。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関するお問合せ先		
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
お問合せ先	お取引の証券会社になります。	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル) URL http://www.tr.mufig.jp/daikou/
お取扱店		三菱UFJ信託銀行株式会社 本支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、株主名簿管理人までお問合せください。	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 (特別口座に記録したままでは、株式を証券取引所で売買することはできません。)

株主優待制度 毎年11月末現在の株主様へ ワインを贈呈

ご所有株式100株以上 ≫ 1,000円相当品

ご所有株式1,000株以上 ≫ 2,000円相当品

※年1度 毎年3月下旬の発送を予定しております。

日本フィルコン株式会社

〒206-8577 東京都稲城市大丸2220番地
TEL 042 (377) 5711 (代表) FAX 042 (377) 5714
<http://www.filcon.co.jp/>

UD FONT

VEGETABLE OIL INK

リサイクルマーク

第117期 第2四半期

株主通信

平成27年12月1日から平成28年5月31日まで

